

9月19日(木)【会場A 15号棟1階 15-110室】

第1セッション 9:00-10:40 原稿URL: [https://jsnds.org/ssk/ssk\\_43\\_s.html](https://jsnds.org/ssk/ssk_43_s.html)

【昼読付き(1)セッション】 座長: 多々納裕一

発表15分、質疑応答5分...予鈴①13分、予鈴②15分、予鈴③19分

- A-1-1 来訪者の特性に応じた行動変容に効果的な被災地訪問学習・体験: 東日本大震災を事例としたインターネット調査より  
東北大学大学院工学研究科 ○ 渡邊勇  
東北大学災害科学国際研究所 佐藤翔輔  
東北大学災害科学国際研究所 今村文彦
- A-1-2 大学が支援した基礎自治体の災害対策本部運営訓練の実施プロセスと訓練効果の検証: 兵庫県丹波市職員防災訓練の事例報告  
兵庫県立大学 ○ 紅谷昇平  
防災科学技術研究所 折橋祐希  
丹波市 柴原洋平
- A-1-3 学校防災教育における手紙を媒介とした読み手への学びの伝達に関する研究  
龍谷大学政策学部 ○ 石原凌河  
株式会社SIGEL 北村泉帆
- A-1-4 在住タイ人の防災アプリダウンロード要因: 構成主義的グラウンデッドセオリーアプローチによる質的研究  
東京工業大学 ○ ラーオスンタラー アンバン  
東京工業大学 パッタヤーウィ ナップラウィー  
東京工業大学 大橋匠
- A-1-5 災害実動機関による防災情報の収集業務の支援に関する考察—令和6年能登半島地震における実証を交えて—  
防災科学技術研究所 先進防災技術連携研究センター/陸上自衛隊教育訓練研究本部 ○ 伊勢正

9月19日(木)【会場A 15号棟1階 15-110室】

第2セッション 10:50-12:35

【能登半島地震(1)】 座長: 西村卓也

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- A-2-1 帰省・旅行中に普段いない場所で地震・津波が発生したときの行動実態: 2024年能登半島地震での事例調査  
東北大学災害科学国際研究所 ○ 佐藤翔輔  
株式会社サーベイリサーチセンター 岩崎雅宏  
東北大学災害科学国際研究所 今村文彦
- A-2-2 令和6年能登半島地震に伴う津波による珠洲市宝立町での被害  
静岡大学防災総合センター ○ 牛山素行
- A-2-3 令和6年能登半島地震の被害状況と今後の生活に関する意向  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター ○ 安本真也  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 石橋真帆  
松本大学地域防災科学研究所 入江さやか  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 鍵慶和  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 関谷直也
- A-2-4 エネルギー入力に着目した2024年能登半島地震の強震動終時特性の一考察  
岐阜大学環境社会共生体研究センター ○ 久世益充  
岐阜大学工学部 能島暢呂
- A-2-5 2024年能登半島地震におけるライフライン機能的被害・復旧と災害間比較  
岐阜大学工学部 ○ 能島暢呂  
岐阜大学工学部 加藤宏紀
- A-2-6 2024年能登半島地震・輪島市河井町で起きた大規模火災についての一考察 —地中天然ガスに由来した地震火災か?—  
信州大学 ○ 榎本祐嗣  
産業技術総合研究所 小松原啄
- A-2-7 能登半島地震の予測可能性と情報発信  
京都大学防災研究所 ○ 西村卓也

9月19日(木)【会場A 15号棟1階 15-110室】

第3セッション 13:35-15:20

【能登半島地震(2)】 座長: 佐藤翔輔 副座長: 門田充侍

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- A-3-1 令和6年能登半島地震の津波波源および観測記録との適合性に関する検討  
北陸電力株式会社 ○ 二木敬右  
北陸電力株式会社 吉池朋洋  
京都大学防災研究所 米山望
- A-3-2 令和6年能登半島地震における津波避難の実態  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター ○ 石橋真帆  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 安本真也  
松本大学地域防災科学研究所 入江さやか  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 鍵慶和  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 関谷直也
- A-3-3 2024年能登半島地震における富山湾沿岸部での津波および避難状況調査報告  
富山県立大学大学院 ○ 沼澤蓮音  
富山県立大学 呉修一  
富山県立大学大学院 タサリダナラジュ  
富山県立大学大学院 藤下龍澄
- A-3-4 令和6年能登半島地震における避難生活での困難に関わる調査研究  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター ○ 鍵慶和  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 安本真也  
松本大学地域防災科学研究所 入江さやか  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 石橋真帆  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 関谷直也
- A-3-5 仙台市におけるイベント時の帰宅困難者数の推定とその評価  
東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻 ○ 佐藤奨真  
東北大学災害科学国際研究所 柴山明寛  
東北大学災害科学国際研究所 佐藤健  
東北大学災害科学国際研究所 奥村誠
- A-3-6 大規模停電時における水素燃料電池車による避難所給電に関する研究  
東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻 ○ 王義飛  
東北大学災害科学国際研究所 柴山明寛
- A-3-7 都市型災害に対する東京23区における超高層集合住宅の防災対策に関する調査  
東京理科大学創域理工学部 ○ 宇都宮未有  
東京理科大学 永野正行  
東京理科大学 劉虹

9月19日(木)【会場A 15号棟1階 15-110室】

第4セッション 15:45-17:30

【データ・メカニズム・予測(1)】 座長:本間基寛 副座長:吉田護

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- A-4-1 洪水建物被害関数の構築～令和2年7月豪雨における球磨川を対象として～  
東京理科大学大学院 ○ 窪田利久  
東京理科大学 柏田仁  
工学院大学 久田嘉章  
工学院大学 片野彩歌  
東京理科大学 二瓶泰雄
- A-4-2 球磨川狭隘区間令和2年7月洪水流の再現計算及び建物被害特性の解明  
東京理科大学大学院 創域理工学研究科社会基盤工学専攻 ○ 下村玲佳  
東京理科大学大学院 創域理工学研究科社会基盤工学専攻 日本学術振興会特別研究員 DC1 窪田利久  
東京理科大学助教 創域理工学部社会基盤工学科 柏田仁  
工学院大学教授 建築学部まちづくり学科 久田嘉章  
工学院大学大学院 建築学部まちづくり学科 片野彩歌  
東京理科大学教授 創域理工学部社会基盤工学科 二瓶泰雄
- A-4-3 愛媛の指定避難所における地理的特性および周辺人口の分析  
香川高等専門学校 ○ 植田蓮  
香川高等専門学校 柳川竜一  
香川高等専門学校 今岡芳子
- A-4-4 災害情報を有する画像群と3D都市モデルを使用した建物被害データベースの構築  
北海道大学 ○ 中田健斗  
元北海道大学 富永佳吾  
北海道大学 中嶋唯貴
- A-4-5 霧多布における1952年十勝沖地震の津波による家屋被害再現の試み  
国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 ○ 佐藤功坪
- A-4-6 南海トラフ地震における緊急地震速報の猶予時間の評価  
岐阜大学大学院 工学研究科 ○ 焦禹禹  
岐阜大学工学部 能島暢呂  
岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 熊野颯
- A-4-7 本震直後のデータによる余震予測式パラメータの最適化  
三重大学 大学院生物資源学研究所 ○ 橋本龍空  
三重大学 地域圏防災・減災研究センター 葛葉泰久

9月19日(木)【会場B 17号棟1階 17-112室】

第1セッション 9:00-10:40 原稿URL: [https://jends.org/ssk/ssk\\_43\\_s.html](https://jends.org/ssk/ssk_43_s.html)

【査読付き(2)セッション】 座長:梶谷義雄 副座長:和田孝志

発表15分、質疑応答5分...予鈴①13分、予鈴②15分、予鈴③19分

- B-1-1 富士山噴火に伴う溶岩流からの徒歩避難に関する基礎的検討  
山梨大学地域防災・マネジメント研究センター ○ 佐藤史弥  
山梨大学大学院医工農学総合教育部修士課程工学専攻土木環境工学コース 孫騰飛  
日本大学危機管理学部 秦康範
- B-1-2 火山防災協議会における「事前に定めた計画」に基づく立入規制の成立過程に関する研究—阿蘇火山防災協議会協議会に着目して—  
東京大学大学院工学系研究科先端学際工学専攻 ○ 富澤周  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 関谷直也
- B-1-3 豊橋鉄道における風水害による運行障害特性と運休確率算定に関する研究  
豊橋技術科学大学 ○ 豊田将也  
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 下山雄大  
豊橋技術科学大学 加藤茂
- B-1-4 南海トラフ地震の発生後を想定した物資需要に関する地域住民の認識 —和歌山県印南町切目地域を事例に—  
関西学院大学総合政策学部(現愛媛県庁) 田中佑哉  
関西学院大学総合政策学部(現テス・エンジニアリング) 小柴大樹  
関西学院大学総合政策学部(現丹波篠山市役所) ○ 宮本尚輝  
関西学院大学建築学部 照本清峰
- B-1-5 災害時に学齢期の子どもとその家庭が直面する困難はいかなるものか  
—豪雨災害直後の被災地域の子どもを取り巻く環境に着目して—  
大阪大学大学院/日本学術振興会特別研究員 ○ 中丸和  
京都教育大学 伊藤駿

9月19日(木)【会場B 17号棟1階 17-112室】

第2セッション 10:50-12:20

【防災力向上(1)】 座長:矢守克也

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- B-2-1 日本と韓国における災害時被害者支援制度に関する比較研究  
関西学院大学災害復興制度研究所 ○ 羅貞一
- B-2-2 荒川上流域における広域避難の検討  
(株)東京建設コンサルタント 町田 岳  
(株)東京建設コンサルタント ○ 竹下 幸美  
(株)東京建設コンサルタント 野中 康太郎  
(株)東京建設コンサルタント 長田 翔
- B-2-3 ロボットプログラミングと土砂災害学習を組み合わせた防災学習教材の開発と実践  
和歌山県土砂災害啓発センター(現 防災科学技術研究所) ○ 筒井和男  
和歌山県土砂災害啓発センター 岐山雄亮  
和歌山県土砂災害啓発センター 稲田健二  
和歌山県土砂災害啓発センター(現 和歌山県東牟婁振興局) 有田貴洋  
国立和歌山工業高等専門学校(現 NTTインフラネット株式会社) 谷口晃祥  
国立和歌山工業高等専門学校(現 大成建設株式会社) 片嶋将人  
国立和歌山工業高等専門学校 辻原治
- B-2-4 避難所運営ゲームHUGを用いた防災知識の普及と今後の課題  
株式会社エコー・日本防災士会千葉県支部 ○ 仲井圭二
- B-2-5 介護施設における階段を使った垂直避難訓練の現状と課題  
徳島大学 ○ 金井純子
- B-2-6 車両通行情報によるリアルタイム洪水氾濫推定と令和5年一宮川洪水氾濫への適用  
東京理科大学大学院 創域理工学研究科 社会基盤工学専攻 ○ 平本達典  
東京理科大学大学院 創域理工学研究科 社会基盤工学専攻 大塚竜太郎  
東京理科大学助教 創域理工学部社会基盤工学科 柏田仁  
TomTom 水野 真由己  
TomTom 西弘二  
東京理科大学助教 創域理工学部社会基盤工学科 田中衛  
東京理科大学教授 創域理工学部社会基盤工学科 二瓶泰雄

9月19日(木)【会場B 17号棟1階 17-112室】

第3セッション 13:35-15:20

【防災力向上(2)】 座長: 柳川竜一 副座長: 齋藤さやか

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- B-3-1 来訪者を対象とした津波避難誘導システムの開発  
近畿大学大学院 総合理工学研究科 環境系工学専攻 ○ 山口啓太  
近畿大学大学院 総合理工学研究科 環境系工学専攻 高島知行
- B-3-2 黒潮町・福知山市における聴覚障がい者の個別避難計画の作成  
～夜間の情報伝達と大規模避難訓練での情報保障に着目して～  
京都大学防災研究所 ○ 田中穂乃香  
京都大学防災研究所 矢守克也
- B-3-3 津波避難施設の新設効果に対する車避難の影響—和歌山県御坊市を対象として—  
近畿大学 ○ 長谷川七海  
近畿大学 高島知行
- B-3-4 津波災害警戒区域における住民の防災意識に関する研究—鳥取県米子市を対象として—  
東北工業大学建築学部建築学科 ○ 畑中友
- B-3-5 豪雨災害時の住民避難行動アンケート調査における「避難しなかった」と「避難できなかった」の比較分析  
岐阜大学大学院自然科学技術研究科 ○ 伊藤可依都  
岐阜大学社会システム経営学環 高木朗義
- B-3-6 中山間地域における地域防災の継続要因の抽出  
熊本大学大学院自然科学教育部 ○ 喜志永佑磨  
熊本大学大学院先端科学研究部 竹内裕希子
- B-3-7 避難時における道路の災害リスクを考慮した交通流制御手法の検討  
東京理科大学創域理工学部経営システム工学科 ○ 船越皓太  
東京理科大学大学院創域理工学研究科経営システム工学専攻 藤瀬潤大  
東京理科大学大学院創域理工学研究科社会基盤工学専攻 平本達典  
東京理科大学創域理工学部社会基盤工学科 二瓶泰雄  
東京理科大学創域理工学部経営システム工学科 石垣綾

9月19日(木)【会場B 17号棟1階 17-112室】

第4セッション 15:45-17:15

【防災力向上(3)】 座長: 竹内裕希子 副座長: 竹之内健介

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- B-4-1 カメラを用いた構造物のリアルタイム変位計測システムの開発  
米子工業高等専門学校電子制御工学科 ○ 新田流星  
東北工業大学建築学部建築学科 畑中友  
米子工業高等専門学校総合工学科 内田雅人
- B-4-2 発災からの経過日数に着目した犠牲者情報の死因分析: 東日本大震災における宮城県での事例  
東北大学 工学研究科 ○ 武井亮太  
秋田大学 新学部設置準備担当 門廻充侍  
東北大学 災害科学国際研究所 Anawat SUPPASRI  
東北大学 災害科学国際研究所 今村文彦
- B-4-3 生成AIを活用した図上訓練の状況付与システムの検討  
株式会社構造計画研究所 ○ 小山智加  
株式会社構造計画研究所 李知殷  
株式会社構造計画研究所 後藤裕瑛  
株式会社構造計画研究所 平野剛  
株式会社構造計画研究所 米山照彦
- B-4-4 日本全国の浄水場におけるマルチハザードリスク評価の検討  
東京理科大学大学院 創域理工学研究科社会基盤工学専攻 ○ 吉井祥真  
東京理科大学助教 創域理工学部社会基盤工学科/総合研究院マルチハザード都市防災拠点 柏田仁  
東京理科大学助教 創域理工学部社会基盤工学科 田中衛  
東京理科大学教授 創域理工学部社会基盤工学科/総合研究院マルチハザード都市防災拠点 二瓶泰雄
- B-4-5 社の都防災力向上マンシヨンの防災力に関する考察  
東北大学大学院工学研究科 ○ 酒井悠里  
東北大学災害科学国際研究所 佐藤健
- B-4-6 防災活動と地域の日常生活の関係性についての分析  
京都大学大学院情報学研究科 ○ 大西祐輔  
京都大学防災研究所 矢守克也

9月19日(木)【会場C 17号棟1階 17-113室】

第1セッション 9:00-10:40

原稿URL: [https://jsnds.org/ssk/ssk\\_43\\_s.html](https://jsnds.org/ssk/ssk_43_s.html)

【査読付き(3)】 座長: 牛山素行 副座長: 米山 望

発表15分、質疑応答5分...予鈴①13分、予鈴②15分、予鈴③19分

- C-1-1 非平衡流砂モデルによる津波の海岸堤防越流時における局所洗掘現象の数値解析  
鳥取大学工学部社会システム土木系学科 ○ 梶川 勇樹  
アサヒコンサルタンツ株式会社 田中 基  
鳥取大学工学部社会システム土木系学科 黒岩 正光
- C-1-2 浅い基礎を有する隣接構造物の液化化による不同沈下挙動  
関西大学大学院 ○ 國澤瑞樹  
関西大学 飛田哲男
- C-1-3 複数の実施条件を考慮したSCALE-RMIによる豪雨抑制シーディングに関する数値実験  
法政大学大学院デザイン工学研究科 ○ 埜崎信佑  
法政大学デザイン工学部 鈴木善晴  
九州大学大学院工学研究院 西山浩司  
山梨大学大学院総合研究部 相馬一義
- C-1-4 線状対流系豪雨の抑制を目的とした Pinpoint Seeding の有効性に関する数値実験  
法政大学大学院デザイン工学研究科 ○ 佐野遼佑  
法政大学デザイン工学部 鈴木善晴  
九州大学大学院工学研究院 西山浩司  
山梨大学大学院総合研究部 相馬一義
- C-1-5 画像認識技術Grad-CAMを用いた豪雨災害時における住民避難行動の要因分析  
岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 ○ 高田歩武  
岐阜大学 社会システム経営学環 高木朗義

9月19日(木)【会場C 17号棟1階 17-113室】

第2セッション 10:50-12:35

【河川(1)】 座長: 蔣景彰 副座長: 橋本雅和

発表10分、質疑応答5分・・・予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- C-2-1 画像流量観測法に基づく洪水氾濫時における水位と流量の関係  
東京理科大学大学院 東京理科大学 東京理科大学大学院 東京理科大学 東京理科大学  
○ 川岸皓介 柏田仁 大塚竜太郎 田中衛 二瓶泰雄
- C-2-2 令和2年7月豪雨による被災事業者の復旧状況に関するヒアリング調査  
京都大学防災研究所 京都大学防災研究所 京都大学防災研究所 京都大学防災研究所 京都大学防災研究所 京都大学防災研究所  
SOMPOリスクマネジメント株式会社 SOMPOリスクマネジメント株式会社  
○ 鶴島大樹 松島裕也 多々納裕一 齋藤龍 廣野洋太 江畑晃希 山田進二 関井勝善
- C-2-3 温暖化予測値を用いた空間解像度の違いによる降雨・流出特性  
大阪工業大学大学院 工学研究科 大阪工業大学 工学部  
(財)河川情報センター、兵庫県立大学大学院、福井大学、大阪工業大学  
○ 楠原央理 東良慶 田中耕司
- C-2-4 降雨流出・河川流・氾濫流一体解析による千葉県高崎川での道路盛土による治水効果の検討  
東京理科大学大学院 東京工業大学大学院 東京理科大学 東京理科大学大学院 北海道大学大学院 東京理科大学 東京理科大学  
○ 三井望 大見侑太郎 柏田仁 窪田利久 伊藤毅彦 田中衛 二瓶泰雄
- C-2-5 R1・R5豪雨による千葉県一宮川流域の洪水氾濫状況の解明  
東京理科大学大学院 創域理工学研究科社会基盤工学専攻 北海道大学大学院工学研究院 東京理科大学助教 創域理工学部社会基盤工学科 東京理科大学助教 東京理科大学教授 創域理工学部社会基盤工学科  
○ 大塚竜太郎 伊藤毅彦 柏田仁 田中衛 二瓶泰雄
- C-2-6 千曲川決壊地点周辺の家屋流失要因の解明のための河川流・氾濫流一体解析  
東京理科大学大学院 東京理科大学大学院 東京理科大学 東京理科大学  
○ 鈴木聡佑 窪田利久 柏田仁 二瓶泰雄
- C-2-7 豪雨災害時の補助金が事業活動の回復に与える効果の検証 -令和2年7月豪雨を対象として-  
京都大学防災研究所 社会防災研究部門 京都大学防災研究所 社会防災研究部門 京都大学防災研究所 社会防災研究部門 京都大学防災研究所 社会防災研究部門 熊本大学 先端科学研究所 SOMPOリスクマネジメント株式会社 SOMPOリスクマネジメント株式会社  
○ 廣野洋太 松島裕也 多々納裕一 齋藤龍 鶴島大樹 柿本竜治 山田進二 関井勝善

9月19日(木)【会場C 17号棟1階 17-113室】

第3セッション 13:35-15:35

【国際(English)(1)】 座長: 羅貞一 副座長: 中野元太

発表10分、質疑応答5分・・・予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- C-3-1 Optimal Design of Urban Drainage Networks for Flood Reduction based on Multi-objective Optimization Technique  
Korea University Korea University Korea University  
○ Hyeon Woo Jung Sanghoon Jun Donghwi Jung
- C-3-2 Analysis of the Impact of Data Augmentation on Flood Detection Computer Vision Model  
Korea University Hannam University Korea University Korea University  
○ Jeongseok Oh Soon Ho Kwon Sanghoon Jun Donghwi Jung
- C-3-3 Strengthening Community Participation in Disaster Risk Reduction: The Case of Iwate Prefecture Post-Great East Japan Earthquake  
Kyoto University Disaster Prevention Research Institute Kyoto University Disaster Prevention Research Institute Kyoto University Disaster Prevention Research Institute  
○ Nombulelo Kitsepale Ngulube Hirokazu Tatano Subhajyoti Samaddar
- C-3-4 Utilizing UAV imagery for accurate flood boundary detection and elevation mapping  
Dept. of Civil and Environmental Eng. Yonsei University  
○ Mohammad Gholami Farkoushi Wonjun Choi Kim Cheolhwan Youngmok Kwon Hong-Gyoo Sohn
- C-3-5 Spatio-temporal Analysis of Video Images for Optical Flow Technique Application  
Korea University Korea University Korea University  
○ Sohee Kim Jeongseok Oh Donghwi Jung
- C-3-6 Flood risk evaluation of agricultural dams under future climate change in a monsoon watershed  
Seoul National University Seoul National University Seoul National University Seoul National University  
○ Agbortoko Bate Ashu Junsuk Kang Yejin Kim Young Ho Kwon
- C-3-7 Water demanding forecasting based on DMA types in urban water distribution system  
Korea University Korea University  
○ Hyewoon Jang Donghwi Jung
- C-3-8 Approach to Crowd Crush Disaster : Focusing on Itaewon Crowd Crush, 2022 in Korea  
Hallym University MAILab  
○ Soon-Joo Wang Phillip Yang

9月19日(木)【会場C 17号棟1階 17-113室】

第4セッション 15:45-18:00

【国際(English)(2)】座長:多々納裕一 副座長:塚原健一

発表10分、質疑応答5分・・・予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

C-4-1	Social Perception on Nature-based Solutions: A Case Study in the Philippines	The University of Tokyo The University of Tokyo The University of Tokyo The University of Tokyo	○ MARTY Joeylyn Nato HIROI U OTSUYAMA Kensuke YOTSUI Saki
C-4-2	Report on elaboration of a land use regulation for slope disaster in Tegucigalpa, Honduras	Kokusai Kogyo CO., Ltd. EARTH SYSTEM SCIENCE Co., Ltd.	○ OKAWA Kosuke KUWANO Takeshi
C-4-3	Performance assessment of unreinforced masonry structure using shaking table test	Seoul National University The City College of New York Seoul National University Seoul National University Seoul National University	○ Hamidreza Alinejad Fahimeh Yavartanoo Junsuk Kang Zheongzun Lee, Yejin Kim Young Ho Kwon
C-4-4	Safety of trees under repeated wind loads	Seoul National University Seoul National University	○ Zheongzun Yi Junsuk Kan
C-4-5	A Long-term Subsidence Behavior Assessment of High-Speed Railways using D-InSAR and PS-InSAR Techniques	Korea National University of Transportation Department of Railroad Infrastructure Engineering Korea National University of Transportation Department of Railroad Infrastructure Engineering	○ Jeongho Oh Youngmin Kim
C-4-6	Risk Assessment and Mitigation Strategies for Traffic Safety in University Campuses: A Case Study of	Kyungbook University Kyungbook University	Keimyung University Yong Taek An, ○ Bong-Jun Kim
C-4-7	Graph Convolutional Neural Network for Pressure Estimation in Water Distribution Networks	Korea University Korea University	○ Sanghoon Jun Donghwi Jung
C-4-8	Comparison of damage-based Modified Mercalli (MM) intensities and instrumental MM intensities during the 2023 Kahramanmaraş, Türkiye earthquake	Ehime University Kyoto University Boğaziçi University Soil Research Inc. Asia Air Survey Co.,Ltd. Yeditepe University	○ Shinichiro MORI Hiroyuki GOTO Nucan Meral ÖZEL Shigeto OSATO Tatsuro CHIBA Gülten POLAT
C-4-9	Microtremor measurements at seismometer sites and damage concentration areas near the sites during the 2023 Kahramanmaraş, Türkiye earthquake	Ehime University Building Research Institute NEWJEC Inc. NEWJEC Inc. NEWJEC Inc. Yeditepe University Boğaziçi University Boğaziçi University Erzincan Binali Yıldırım University Gifu University	○ Shinichiro MORI Takumi HAYASHIDA Koji HADA Yoshinori FUJINO Masayuki YAMADA Gülten POLAT Nurcan Meral ÖZEL Dilek KEPEKÇI Yasemin KORKUSUZ ÖZTÜRK Maki KOYAMA

9月20日(金)【会場A 15号棟1階 15-110室】

第5セッション 9:20-10:50

【スペシャルセッション】「ぼうさいイブニングカフェ」の場を通じて考える実務・研究・学会の関係

・ゲストスピーカー(五十音順)

川西 勝氏 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 客員研究員  
小山 真紀氏 岐阜大学環境社会共生体研究センター 准教授  
竹内裕希子氏 熊本大学大学院先端科学研究部 教授  
湯井恵美子氏 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会 理事 兼 福祉防災上級コーチ

・コーディネーター

松田 曜子氏 京都大学防災研究所 准教授

9月20日(金)【会場A 15号棟1階 15-110室】

第6・7セッション 13:30-15:00 / 15:10-16:40

【スペシャルセッション】

分野横断で取り組む地震・火山噴火に関する総合的研究  
一災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(第3次)での取り組みー

・登壇者

「南海トラフ沿いの巨大地震」総合研究グループの5カ年計画と目指すもの

京都大学防災研究所

伊藤喜宏

「首都直下地震」総合研究グループの今後の方向性

東京大学地震研究所

加藤愛太郎

「千島海溝沿いの巨大地震」総合研究グループの戦略と取り組み

北海道大学大学院理学研究院

高橋浩晃

「内陸で発生する被害地震」総合的研究グループ

東北大学大学院理学研究科

岡田知己

桜島と富士山における大規模火山噴火の総合的研究

京都大学防災研究所

中道治久

「高リスク小規模火山噴火総合研究グループ:これまでの取り組みと課題」

東京工業大学大学院科学技術創成研究院

寺田暁彦

9月20日(金)【会場B 17号棟1階 17-112室】

第5セッション 9:20-10:50

【防災力向上(4)】 座長:池田雄一

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

B-5-1 土砂災害警戒情報による避難に関する検討

株式会社 東京建設コンサルタント  
株式会社 東京建設コンサルタント  
株式会社ハイドロ総合技術研究所

○ 伊藤達平  
堂井省吾  
柳原弘

B-5-2 土砂災害の危険度判定指標としてのローカル観測の活用検討

香川大学創造工学部  
前香川大学創造工学部

○ 竹之内健介  
島田和磨

B-5-3 四国に設計・建設された免震建物の地震時応答特性を把握するため加速度センサの開発とその設置

高知工業高等専門学校

○ 池田雄一

B-5-4 ドライブレコーダーを用いた避難訓練のモニタリング

香川高等専門学校 建設環境工学科  
香川高等専門学校 電気情報工学科  
香川高等専門学校 建設環境工学科

○ 柳川 竜一  
金崎 蒼太  
高嶋 彩葉

9月20日(金)【会場B 17号棟1階 17-112室】

第6セッション 13:30-15:00

【防災力向上(5)】 座長:岩堀卓弥

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

B-6-1 気象制御の導入を巡る未来社会のシナリオワークショップ実践

愛媛大学 社会共創学部  
愛媛大学 社会共創学部  
愛媛大学 社会共創学部  
愛媛大学 社会共創学部

○ 岩堀卓弥  
ルブレヒト クリストフ  
クリス バーテルセン  
羽鳥剛史

B-6-2 地区防災計画の作成段階に応じた支援の検討

熊本大学大学院先端科学研究部  
熊本大学大学院自然科学教育部(現:日本公営株式会社)

○ 竹内裕希子  
声辺祐大

B-6-3 災害伝承碑の登録・利活用に関する調査

長崎大学

○ 高橋和雄

B-6-4 不確実性・多様性・柔軟性、そしてアロケーション

京都大学

○ 矢守克也

B-6-5 文化差に基づく防災活動の差異—Grid-Group Cultural Theoryを参考に—

京都大学防災研究所

○ 中野元太

9月20日(金)【会場B 17号棟1階 17-112室】

第7セッション 15:10-16:40

【防災力向上(6)】 座長:佐藤健

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

B-7-1 大雨災害時の救助に着目した消防活動記録の分析:令和5年7月以降の記録的大雨における秋田市の事例

秋田大学 新学部設置準備担当  
関西大学 社会安全学部

○ 門畑充侍  
永田尚三

B-7-2 「防災コミュニケーション」による災害リスク大幅低減の方略

東北大学災害科学国際研究所  
東北大学災害科学国際研究所  
東北大学災害科学国際研究所  
東北大学災害科学国際研究所  
東北大学災害科学国際研究所  
浜松医科大学健康社会医学講座  
静岡大学学術院工学領域  
東北大学医学系研究科  
東北大学東北メディカル・メガバンク機構  
東北大学災害科学国際研究所

○ 福島洋  
栗山進一  
佐藤健  
ケルスタ ユリア  
佐藤翔輔  
尾島俊之  
小杉素子  
岩本萌  
大類真嗣  
北村美和子

B-7-3 仙台市「社の都防災力向上マンション認定制度」における申請者の主体性と多様性

東北大学災害科学国際研究所  
東北大学大学院工学研究科

○ 佐藤健  
酒井悠里

B-7-4 風水害に対する屋内安全確保を考慮した避難者数推定手法の提案

株式会社バスコ  
株式会社バスコ

○ 青柳 一輝  
太田 夏美

B-7-5 観光客の火山防災意識一箱根を事例として

東北大学大学院理学研究科理学教育研究支援センター  
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

○ 齋藤さやか  
地引泰人

B-7-6 台湾における官民連携の災害対応—2024花蓮地震を事例に—

茨城大学地球・地域環境共創機構・日本学術振興会

○ 李勇昕

9月20日(金)【会場C 17号棟1階 17-113室】

第5セッション 9:20-10:50

【河川(2)・津波】 座長:中野晋

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- |       |                              |  |                                       |
|-------|------------------------------|--|---------------------------------------|
| C-5-1 | 取手市双葉地区での浸水被害と水害防止対策の検討      | 徳島大学環境防災研究センター<br>東京未来大学こども心理学部                | ○ 中野晋<br>西村実穂                         |
| C-5-2 | 屋外開水路を用いた洪水氾濫による小型車両漂流実験     | 東京都市大学<br>東京理科大学<br>東京理科大学<br>北見工業大学<br>東京理科大学 | ○ 小野村史穂<br>井上隆<br>柏田仁<br>吉川泰弘<br>二瓶泰雄 |
| C-5-3 | 発災タイミングを考慮した水害脆弱性の時間変化に関する研究 | 関西大学<br>関西大学                                   | ○ 橋本雅和<br>伊井悠理                        |
| C-5-4 | エア津波防災設備の開発                  | 防波システム研究所<br>防波システム研究所<br>防波システム研究所            | ○ 濱田英外<br>森田章一<br>中山勝之                |

9月20日(金)【会場C 17号棟1階 17-113室】

第6セッション 13:30-15:00

【データ・予測(2)】 座長:宇野宏司

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- |       |   |   |                                      |
|-------|---|---|--------------------------------------|
| C-6-1 | 地震による死者の原因に関する一考察   | 弘前大学  | ○ 片岡俊一                               |
| C-6-2 | 災害状況認識のための3D都市モデルを用いたARアプリケーションの構築と試行   | 防災科学技術研究所<br>防災科学技術研究所<br>防災科学技術研究所<br>大阪工業大学<br>大阪工業大学 | ○ 吉森和城<br>伊勢正<br>磯野猛<br>河合紀彦<br>鈴木基之 |
| C-6-3 | 地上設置型マイクロ波放射計と降雨タイミング予測技術の開発  | 古野電気株式会社  | ○ 高島祐弥                               |
| C-6-4 | 利水ダムにおける自然災害被災リスクと治水協力可能性の検討  | 神戸市立工業高等専門学校都市工学科                                       | ○ 宇野宏司                               |
| C-6-5 | 空間解像度が異なる温暖化予測値に基づく本支川洪水の同時生起特性<br>(財)河川情報センター・兵庫県立大学大学院・福井大学・大阪工業大学<br>大阪工業大学大学院工学研究科<br>大阪工業大学工学部 |   | ○ 田中耕司<br>楠原央理<br>東 良慶               |
| C-6-6 | 100mメッシュ別長期推計人口に基づく災害想定区域の暴露人口の特徴   | 長崎大学総合生産科学域<br>京都大学防災研究所                                | ○ 吉田護<br>多々納裕一                       |

9月20日(金)【会場C 17号棟1階 17-113室】

第7セッション 15:10-16:40

【実証】 座長:山本晴彦

発表10分、質疑応答5分...予鈴①8分、予鈴②10分、予鈴③14分

- |       |  |  |                         |
|-------|--|--|-------------------------|
| C-7-1 | 2023年の梅雨前線豪雨により山口市で発生した浸水被害の特徴                 | 山口大学大学院創成科学研究科<br>山口大学大学院創成科学研究科                         | ○ 山本晴彦<br>古場杏奈          |
| C-7-2 | 2023年の梅雨前線豪雨により厚狭川流域で発生した浸水被害の特徴               | 山口大学大学院創成科学研究科<br>山口大学大学院創成科学研究科                         | ○ 山本晴彦<br>古場杏奈          |
| C-7-3 | 線状降水帯の発生時における避難情報の発令の課題—令和5年台風第13号のいわき市の事例として— | 東北大学災害科学国際研究所  | ○ 柴山明寛                  |
| C-7-4 | 豊後水道を震源とする地震による被害の現地調査報告                       | 徳島大学環境防災研究センター<br>徳島大学大学院創成科学研究科                         | ○ 蔣景彩<br>金井純子           |
| C-7-5 | 葛飾区における高齢者福祉施設の都市型災害時対応に関する意識調査                | 東京理科大学創域理工学部<br>東京理科大学創域理工学部<br>東京理科大学創域理工学部             | ○ 劉虹<br>永野正行<br>石垣綾     |
| C-7-6 | SNSで災害情報を発信・拡散した経験のある人の特性                      | NTTドコモ モバイル社会研究所<br>NTTドコモ モバイル社会研究所<br>NTTドコモ モバイル社会研究所 | ○ 水野一成<br>近藤勢津子<br>吉良文夫 |